

# みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071  
URL <http://midori.jpn.org/> E-mail [midorii@io.ocn.ne.jp](mailto:midorii@io.ocn.ne.jp)

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197  
URL <http://www.syoujukai.org/>

編集責任者：理事長 中村 猛  
編 集：季刊誌編集委員会

## 第37号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さんこんにちは。  
猛暑の夏が、又、やってまいりました。  
この我々両法人の季刊誌“みどりの風”も皆様のお蔭で発刊して10年目に入りました。御支援、御協力をいただいている当法人外の皆様とのおさやかなお便りとして、今後、

志を一にする仲間と生涯の現役として活躍することは、心も体も充実したやりがいのある人生をまっとうするためにも大切な取り組みとされます。若い世代に頼ることなく、自分自身のことは自分で行う自立した生活の中、むしろ積極的に良き仲間とともに現代社会に飛び込み、明るい平和な活力ある社会に貢献し、若者の先頭に立ち、汗をかき行動することは、何よりも若さを保ち、張りのある人生を送る必須条件とされます。

地域社会の医療福祉を担う者として益々の連携プレイを切にお願いし送らせて頂いております。よろしく御願ひ申し上げます。

さて、少子高齢化の進む社会で、都会への集中で地方の過疎化が問題となっております。又、若者の減少の中、高齢者世代の生涯現役としての活躍、社会への還元、奉仕活動の拡大等が叫ばれております。確かに現役をリタイアして、余生を経験豊富なノウハウを若い世代へ継承したり、第2の人生の目標を社会奉仕、社会への恩返しを考え、

このたび、当法人で来年4月オープン予定の（仮称）有料老人ホーム“みどりの館”は、我々として可能な限り利用者の皆様へのニーズを最大限に考え、そのための様々な企画案を盛り込み運営していくことになりました。どうかこれからの高齢化社会の進む中、そうした趣旨が十分達成されますよう、スタッフ一同で頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。

この厳しい暑さの中、くれぐれも御自愛下さい。

## 枚方東部DM(糖尿病)ネットワーク開催

院長 高橋 輝

5月31日に枚方東部DM(糖尿病)ネットワークを当院にて開催しました。この会は中村病院と枚方公済病院とで共催し、糖尿病地域連携を図るために年2回開催しています。

今回は私が研修医の時にご指導を頂きました京都医療センターの河野茂夫先生をお招きして糖尿病足病変についてご講演頂きました。河野先生は糖尿病足病変の第一人者で、西太平洋地区代表として国際糖尿病連合やWHOの委員も務めておられます。枚方市以外の病院からも参加者があり、大変有意義なお話を伺うことができました。



京都医療センター 河野茂夫先生

## 新任御挨拶

外科部長 田中一馬



本年4月1日より中村病院で勤めさせて頂くことになりました田中一馬と申します。宜しく願い致します。

私は、旭川医大付属病院と同大第一外科の関連病院で、主に呼吸器外科と消化器外科の仕事に従事させて頂きました後、北海道北部の地域医療に携わりました。その後、5年間ほど札幌市内の内科系の病院で血液透析、レスピレーター、リハビリの仕事に関わり、この度良き縁に恵まれて中村病院に勤務させて頂くことになった次第です。

私は生まれも育ちも札幌ですが、両親が関西出身ですので以前からこちらの職場に勤めてみたいと思っていました。中村病院に勤務させて頂きますことに大変感謝致しております。

中村病院の皆様方が私を日々温かく迎えて下さっておりますことに、深く感謝致しております。この気持ちを忘れずに消化器・呼吸器の外科治療および全身管理を重んじたリハビリ治療を進め、中村病院の更なる発展に少しでも貢献させて頂きたく存じますので宜しくお願い申し上げます。

## 白内障手術について

眼科部長 山田孝子

白内障とは、眼の中にあるレンズ（水晶体）が、主に加齢に伴い混濁してくる状態です。その為白内障手術では、混濁したレンズを取り除き、人工の眼内レンズを代わりにいれてあげる事になります。

手術は局所麻酔で行い、手術時間は10分前後です。術後の経過や視力については、個人差がありますが、普通は術翌日には良い視力が得られます。

中村病院眼科では、月に2回手術日を設け手術を行っています。入院・日帰りどちらでも可能ですので患者様にお選び頂けます。また、同じように白内障手術を受けても術後に視力が出る方・出にくい方がいらっしゃいます。それは白内障以外に視力を下げる原因がある場合です。その為、術前にしっかりと眼底検査を施行し、白内障以外に原因はないかも調べ、模型を使って判りやすく説明させて頂いています。

簡単に白内障と手術に関して述べさせて頂きましたが、眼に関して何かお困りな事がございましたら、お気軽に御相談下さい。



白内障手術を行う山田潤医師と山田孝子医師

## 介護老人保健施設 なごみの里

### 在宅復帰支援施設として

サテライトなごみの里 支援相談員副主任 福田恵太

サテライトなごみの里は、施設形態としては珍しいサテライト型の老人保健施設です。定員が29名と少なく、家庭的な雰囲気の中で生活していただく施設で個別のニーズに合わせたケアを取りいれています。

昨今の法改正では老人保健施設に在宅復帰支援が求められています。当施設では以前から在宅復帰支援に力を注ぎリハビリ支援をはじめ様々な取り組みを行いご自宅に帰れるようにと支援を行ってまいりました。

先日、とある入所者様がご自宅へ帰ろうと意思を固め在宅復帰をされました。しかし、支援の行き届かない点があったのか、施設へ再入所されました。ご自宅では何度も転倒されていた様子で生活を続けるのが難しくなってしまうようです。

施設で安全に過ごせていてもご自宅では難しい場合があり、今回のケースはそんな一例と考え、自宅以外で安心して生活できる場所をいろいろな施設を紹介しました。ご家族の方も

施設スタッフも在宅では安心して生活することが難しいと判断し、私もそんな思いでご本人と話し合いを重ねておりました。

しかし、ご本人の気持ちは変わらず「なんとか自宅へ帰りたい。」と意思が固く、困ったものだと考えあぐねていた折、ご本人より一言「老い先短い命、好きなようにさせてくれないか」と・・・。

ご本人のことを思い安全な生活をと考えていましたが、本当にご本人に寄添った支援ができていたのか改めて考えさせられました。

現在、ご自宅へ帰れるようにと様々な方法を考えています。在宅復帰にはご家族はもちろんのこと、地域でのサポートも重要になります。今回もそういった地域の社会資源を活用し、実現にむけサポートしていこうと思っております。

施設は、本当に様々な方がご利用されます。その方の生活・人生にあった支援を行っていければと考えています。

## 平成25年度 決算理事会・評議員会開催

つくしんぼ藤阪 施設長 三枝 悟

松樹会では、5月22日(木)に平成25年度決算理事会・評議員会を開催いたしました。議案としては、「平成25年度事業報告」「平成25年度決算報告」などが決議され、「診療報酬改定後の介護サービスの影響」について情報の提供を行いました。また、今春オープンした「地域密着型特別養護老人ホームサテライトいこいの里」の運営報告も合わせて行ない、入居者の推移、日常の様子などを報告いたしました。

役員の方々におきましても、中核市に移行した枚方市の高齢者福祉に関わる社会福祉法人の情勢、4月に引き上げられた

消費税について活発な意見交換が行われるなど、社会福祉法人の動向について高い関心を持たれておりました。当法人といたしましても、枚方市の高齢者福祉が今後どのように変化していくかを見守りながら、当法人各事業所をご利用されている皆様が、安心した生活を過ごしていただける法人として邁進してまいります。



## 社会福祉法人の取り巻く環境

つくしんぼ長尾 施設長 岡崎 基

社会福祉法人は社会福祉の発展に大きな役割を果たしてきましたが、措置制度から契約制度への転換、福祉サービスにおける民間企業等の参入、福祉ニーズの多様化・複雑化など社会福祉法人を取り巻く環境は大きく変化しており、厚生労働省においても昨年度「社会福祉法人の在り方等に関する検討会」が開催され、さまざまな改革に向けての話し合いが行われてきました。

そのひとつに、社会福祉法人の経営情報の公表があげられます。特に、社会福祉法人の運営においては国庫からの補助金も活用されていることから、その財務状況も公表するようとの趣旨のようであります。当法人においても平成24年度の

財務諸表が枚方市のホームページに掲載されています。社会福祉法人の透明性が求められるようになってきていますので、当法人も分かりやすい公表のあり方について引き続き取り組んでまいります。

これからの社会福祉法人は「これまで実施してきている社会福祉事業にプラスONEへの積極的な取組みと参入」を厚生労働省が呼びかけているように、公益性の高い活動が求められ、また地域における社会貢献活動の推進も盛り込まれていることから、医療法人みどり会との連携の強みを活かした社会貢献活動に引き続き取り組んで参ります。

## 施設の紹介

### グループホーム たんぼぼ藤阪

たんぼぼ藤阪 管理者 竹之内 真一

グループホームたんぼぼ藤阪は、JR藤阪駅から山田池公園方向へ10分ほど歩いた場所にあり4階建ての建物の1階にあります。2～4階はケアハウスつくしんぼ藤阪となっています。入居人数は1ユニット9名で2ユニットあり定員18名となっています。

グループホームとは、軽度から重度までの認知症をお持ちの方が少数で共同生活することによって認知症状の軽減や進行を防止することが目的の施設です。少数なので、毎日の生活を送る中で利用者様同士、また職員と顔なじみになり、安心できる関係性が築ける所にメリットがあります。

認知症といっても、今までの生活でしていた作業、洗濯や裁縫など職員が少し援助するだけで出来る能力は残っています。至れり尽くせりの生活ではなく、職員と作業を行ない、出来た事の達成感、職員からの感謝の言葉に自分は誰かの役に立っていると自信と笑顔に繋がります。これからも利用者様の笑顔が満ち溢れる施設を目指し頑張ります。



### デイサービスセンター長尾

デイサービスセンター長尾 相談員 守山 文子

デイサービスセンター長尾では、今年の4月からプランターにきゅうりとトマトを植えました。初めて育ててみましたが、利用者様にも教えていただきながら約1ヶ月後には、きゅうり1本収穫できました。

このきゅうり1本に利用者様から拍手喝采!!

昼食時に一切れずつ食していただきました。

「採れたては、美味しいなあ。」と目をキラキラさせては、まだ収穫できそうにないきゅうりを眺めて「次はこれが食べれるなあ。」とデイ菜園を楽しみにされています。

毎日の水やりは大変ですが、利用者様が毎日のように観察してはアドバイスしてくださり、「次はトマトが早く赤くなりますように」と期待されている以上、職員も手抜きできませんね。カラスに食べられないように、「職員がカカシになって見張り番を決めないと…」と大笑い声が響くデイサービス長尾です。

小さなプランター2つにきゅうりとトマトの苗、各2つからスタートしたデイ菜園。

利用者様と職員の共同作業で、たった1本のきゅうり収穫が大きな喜びとなっています。



## 万博記念公園を見学して

グループホームたんぼぼ長尾 管理者 片山 二美子

普段入居者様と会話をさせて頂いている中で、「元気なときは、色々旅行もいったね」「今はもう何処にもいけないね」と話をされているのを聞き、スタッフは利用者様の想いに応えたいと、ボランティアの力もお借りし、少し遠方ですが吹田市の万博記念公園に、4月13日の日曜日 曇り空ではありませんでしたが、行楽弁当、おやつを持って行って参りました。

緑いっぱいの広い公園、アイスランドポピーと言う可愛いお花のじゅうたんに、入居者様のお顔は笑顔でいっぱいでした。

その公園で、入居者様、スタッフ 輪になりお弁当を頂きました。

「こんな綺麗な所に連れてきて頂いて、私の大好きなお弁当も用意してくださって、有難う」と涙してくださる入居者様のお言葉にスタッフ一同胸が熱くなりました。

今後もスタッフ一同、利用者様の思いを少しでも叶えられる様、外出支援を目指して行きたいと思っております。



## 女性の活躍

訪問介護ステーションみどり 管理者 小山 康子

「リケジョ」「ドボジョ」という言葉を耳にした事があるでしょうか？

「リケジョ」は理系女子学生・女性研究者。

「ドボジョ」は土木業の仕事や研究に携わる女性。

男性中心の職場に女性が進出し、ものづくりに関心を寄せる女性が増えているそうです。いつの時代も女性の底力は計り知れませんね。女は強し！

反対に女性の社会進出には、男性の家庭進出が不可欠です。

感謝ですね。

女性の強さは、いくつになっても自分の為だけでなく子供の為、家庭の為、又、人の為にとの思いが備わっているからなのでしょう。

私は今年で介護保険者証を頂く身になり寂しいやら…。

しかし、これからも、老いて前向きに生き、何事にもちょっと薄れつつある感動を取り戻し、介護の現場で人とのコミュニケーションを大切に、色んな目を持ちながら取り組んで参ります。

## 平成26年度 ボウリング大会・親睦会開催

親和会 会長 上出 隼也



今年もボウリング大会と食事を2回に分け開催いたしました。6月28日(土)に1回目を開催し、理事長の挨拶と始球式の後、ボウリングを2ゲームしました。昨年からの女性のスコアに合計プラス30点ハンデをつけたことが好評で、今年も女性職員が上位に浮上し男性職員との順位に差がなくなり白熱したゲームとなりました。

各レーンでは、ストライク・スペアをとるごとに、ハイタッチをするなど盛り上がっていました。

今年は食事会の場所を変更し、焼肉・風林火山で行ない、理事長挨拶・乾杯に続き、参加者で食事を楽しみました。その後、ボウリング大会の順位を基にした抽選会を開催し、当選された景品の発表・贈呈を行ない会場は大賑わいとなりました。

今年は2回合わせて、過去最多の300名近くの参加者があり、各事業所間職員との親睦が深められたと思っております。

## 皆様の善意を社会福祉協議会へお届けしました。

このほど、旧中村病院から引き継ぎ、受付窓口の募金箱に寄せられた皆様からのご寄付を枚方市社会福祉協議会の善意銀行に寄付させていただきました。

金額は21,173円でした。枚方市の福祉の増進に有効に使っていただけたものと思っております。

ご寄付頂きました皆さま方には厚くお礼を申し上げます。



## 編集後記

みどりの風を発刊させていただき第37号(夏号)で10年目を迎えることになりました。両法人からの医療・福祉分野での日頃から取り組んでいることを素直に発信して参りました。今後とも御支援、御指導をよろしくお願い申し上げます。

夏号としては、糖尿病ネットワーク開催、中村病院外科医の着任、白内障の取組み、在宅復帰をめざした施設取組み、親睦会行事等々、社会福祉法人松樹会の施設情報も今号から充実させていただきましたのでご一読戴ければ幸いです。よろしく願い申し上げます。

みどりの風編集委員会

連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田

## 各施設連絡先

### 社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム いこいの里 072-898-2197  
 デイサービスセンター いこいの里  
 サテライト いこいの里 072-849-2210  
 グループホーム たんぼぼ田口 072-898-2193  
 居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196  
 ケアハウス つくしんぼ長尾 072-868-2190  
 デイサービスセンター 長尾  
 ケアハウス つくしんぼ藤阪 072-868-2191  
 グループホーム たんぼぼ藤阪 072-868-2197

### 医療法人 みどり会

中村病院 072-868-2071  
 介護老人保健施設 なごみの里 072-868-2072  
 ケアプランセンター なごみ 072-818-7533  
 サテライト なごみの里 072-818-2071  
 デイサービス 長尾の里  
 グループホーム たんぼぼ長尾 072-868-2195  
 訪問介護ステーション みどり 072-868-4392  
 高齢者サポートセンター みどり 072-845-2002  
 みどり保育所 072-850-7550